

第6回 阪神高速道路株式会社経営改善委員会
議事概要

1. 日時：平成24年8月9日（木） 10:00～11:30

2. 場所：阪神高速道路株役員会議室

3. 出席者

【委員】 斎藤委員長、川邊委員、正司委員、矢野委員

4. 議事要旨

○「議事「経営改善計画アクションプラン(平成24年度)」とこれまでの取り組み」について、事務局より説明の後、委員から以下のとおり助言が出された。

1. 随意契約を採用しないことが、長期的な管理の観点から本当にコスト減に繋がるか、品質が保たれるかについて十分に検討する必要。随意契約の採用について誤解されているかもしれない。必要性についての確に詳細に説明することが重要。

2. 今回のコスト縮減は、計画管理費（一般経費）で行われているが、これを毎年毎年実施していくのは非常に困難。社員が努力して削減した費用を将来のコスト縮減のためにも使っているということを、社内外に見せていく必要がある。

3. 今回のコスト縮減で点検等の頻度を減じているが、これからは迅速な発見、対応が大切。各種見直しについてモニタリング等追跡調査すべきであり、その結果、想定外の問題が生じていると判断されれば改めて見直すべき。

4. 「魅力的で利用しやすい料金」のあり方については、阪神高速独自でも勉強すべき。関西圏は、多様な事業者運営による複雑なネットワーク構造となっており、首都圏とは異なる。

5. 提言から約4ヶ月間で、これだけの施策を実行していることに対し、改めて評価したい。

○次回開催は、平成24年度決算がまとまる平成25年7月を目途に開催することとし、内容は、平成24度の取り組みのフォローアップと平成25年度の経営改善計画アクションプランについて審議。

以 上